

2 「製造管理者育成講座」のご案内

■講座の狙いと特徴

(1) 講座の狙い

- ・演習、実習を通して、現場で実践的な「Q・C・D・S・M」等の「モノづくり指導」が出来る管理・監督者・リーダーを育成します。
- ・パソコンによる「QC7つ道具」及び新QC7つ道具の使い方を学習します。
- ・トランプやレゴを活用した生産方式の実験（流れ、セル、ロット生産）や時間観測等、実践的な改善活動が出来る人材を育成します。
- ・問題解決法などを学び、職場で改善発表が出来る管理監督者を育成します。

(2) カリキュラムの構成と講座の工夫

- ・民間企業並びに教育機関の技術者が人材育成の為に、より実践的なカリキュラムを開発しました。講座では豊かな実践経験を積んだ講師陣が、講義中心ではなく、演習、実習、グループ討議を織り交ぜた実践的な講座を進めます。

(3) 異業種の受講生から学ぶ

- ・同じ課題を持つ、異業種からの受講生の方とのグループ討議、意見交換等により、多くの「刺激、気づき、ひらめき」が生まれます。この活動を通して自己の成長は勿論のこと、企業の発展につなげます。

(4) 自職場の問題点解決（改善）に取り組む

- ・「製造管理者育成講座」では、講座の成果をより確実にするために、受講者自身が自職場の身近な問題をテーマアップして改善に取り組むと共に、講座終了後に、派遣元企業の経営者の方のご参加も得て、各自の改善成果を報告する場として成果発表会を実施します。

(5) 修了証書の発行

- ・講座の出席率 80%以上の方に修了証書を発行します。

■講座の概要

科目	概要
1) 現場管理の基本 ・5S・安全・話し方 ・リーダーシップ ・能力開発とブランド	・製造管理者の役割と責任を認識し必要な能力を身につけます。 ・安全で快適な職場を実現するために管理者の役割と安全管理の進め方等について学びます。 ・必要能力を高め、モノづくりのブランドを高めます。
2) IE（生産工学手法）	・IEの基本を理解し、製造現場で改善ができるスキルを演習や実習を通して習得します。
3) VE・原価管理	・VE、原価の基本を学び、製品価値を損なわずコストダウンを進めるスキルを習得します。
4) 実践品質管理	・品質管理と「QC7つ道具」の基本を演習、実習を通じて学び、問題解決のスキルを身につけます。又、「新QC7つ道具」について理解を深め習得します。
5) 設備管理	・設備管理の考え方、管理手法を理解し、設備の信頼性、保全性、設備総合効率を高めます。更に自主保全活動を学びます。
6) 生産管理 生産方式実習	・生産管理システム（目的・仕組み）を、演習を交えて学習します。また、流れ生産方式、セル生産方式、ロット生産方式の実習を通じて、自職場の改善の着眼点を習得します。
7) 問題解決発表法	・QCストーリーを活用した効果的な発表資料の作成方法を講義と事例から学びます。
8) 環境管理、危機管理	・環境活動と企業活動の関係を掴み職場での環境管理の進め方学びます。又、環境変化に対応する管理者のマネジメントと危機管理について学びます。
9) 製造シミュレーション 原価の仕組み	・製造シミュレーション演習の実施を通して製造現場でのコストダウンスキルを身につけて実務への展開を図ります。
10) 改善事例発表 改善成果発表	・受講者自身が自職場の身近な問題をテーマアップして、改善に取り組んだ事例発表を行うと共に、各社の改善事例から改善のヒントを学びます。

*会場によって、内容、日数に多少の違いがあります。